

「登録制度」4月スタート

マナー教育で「質」高め 登録者数、市内トップへ

4月号で掲載しました登録制度の続報をお伝え致します。当社は予てより計画しておりました、登録制度を4月より開始致しました。まずは相模原市内一の登録者数を目標としており、県内での登録者数の目標は1千人単位です。生かしたい資格がある、子どものために時間をつくりたい、充実したセカンドステージのため等、登録者の都合に合わせて勤務出来る制度を現在整備中です。

新しい派遣先に直接派遣するだけではなく現在当社が持っている作業職場との調整を行い、社内全体で人員確保、利益を生み出せる仕組みにする構想です。

現在「安全衛生管理者」の資格を持った担当者、入社前に安全教育を行っています。この時教育する内容は、すべての派遣先、請負現場で応用できる一般的な安全に関する注意事項が中心です。派遣先に配属の場合は

派遣先の安全基準を守って頂き、請負現場の場合、現場の管理者クラスでもう一度職場に準じた安全教育、説明を行っています。安全面だけでなく、「派遣の質」に関する言及が多いことからマナー・モラルを中心とした教育を行うべく予定しています。管理部門社員の中で教育に関わる人員には、「秘書検定」等、社会人としての振る舞いの基本に関する資格を取得させ、資格保持者が教育します。

安全とモラル、2本の柱を軸に社員教育の幅を広げていきます。営業範囲の拡大、人員確保、人材教育等、課題が多くあります。現在あるお取引先様、引き合いを頂く企業様により迅速にサービスをお届けするため、より満足して頂ける様の一つひとつ乗り越える努力をして参ります。



6間風を揚げる様子

巨大な風は、毎年揚げています。今年度の題字は「駿風」(しゅんぷう)でした。勢いよく上向き気運に乗って明るい世の中になるよう祈念するとともに、さらなる上昇期を迎える相模原市の勢いの様を託そう、という願いが込められました。

大風まつり 当社も協賛

5月4・5日の両日、相模原市内の相模川新磯地区河川敷にて、「相模の大風まつり」が行われました。

天保年間(1830年頃)から続く伝統技術継承のためのイベントです。昨年に続き、当社も協賛いたしました。大きさ14・5m四方、重さ950kgの8間風(はちけんた)と呼ばれる

当社社長吉田英訓が、「FMさがみの番組」一緒に考えよう！相模原の未来「日本の未来」にゲスト出演致しました(5月10日、11日に放送は終了しています)。この番組は、相模原商工会議所の内部団体の一つである都市産業研究会(以下都産研)が持っているラジオ番組で、今後の相模原についてゲストを招き意見交換をするというものです。

吉田社長がラジオ出演

都産研とは、市内の産業者の立場から市場を調査し、相模原の新しく、よりよい姿を目指すための提言書の作成・市への提出を行う等、実際に相模原を変えていくための活動を行っています。平成26年4月には「都市産業研究会2014提言書」相模原の15年後チェッ

近未来では、今後3～5年の間に実現するであろう技術の学び、地域・社会に貢献する、また自社の技術向上へ役立てることが主な活動です。講師を招き講演会を開催する等、勉強会を開き自分の可能性、自社の可能性を広げています。当社社長はこの近未来の活動について「自社に

関係ある分野だけではなく、今どのような技術に興味があり、どんなニーズがあるのか、という社会全体の方向性をつかむこと、アイデアを考へることが大切。全体を捉え、どう自社に落とし込むかを考える会である」と発言していました。

2014提言書では、都産研の考える「グリーンコンパクトシティ」がみはらを実現するための5つの柱があります。具体的には、人口の減少、高齢化、地域の利便性向上、スポーツや文化、防災等様々な視点があります。

放送では次の点に触れられました。リニア新幹線停車駅の魅力・役割として、アジア地域等の大使館やレストランの誘致を考察。運動施設の豊富さ、東京オリンピック・パラリンピックの開催が近いことからスポーツ都市としての相模原の確立。食糧自給自足の観点から、高齢者・子どもと一緒に畑で作業をすることににより人材多様化、新たなコミュニティに触れること、防災時の対策に役立てる。相模原市の課題として、都市の在り方、目標のゴール設定が曖昧であることが指摘されています。2014提言書を生かす課題を明確にして、相模原がより暮らしやすく、産業・経済が発展しさらに魅力のある街になることが望まれます。

「全体捉え、企業活動に」 相模原の今後を考える

今回は都産研の会員1名、ゲスト3名、パーソナリティの5名で、ゲスト3名の所属する近未来技術研究会(以下近未来)

の取り組み、2014提言書

株式会社 **mi** ミヨシ・ロジスティックス

移り変わる時代の中で お客様のニーズに応える

<http://miyoshi-log.co.jp>

株式会社ミヨシ・ロジスティックス
〒252-0134 神奈川県相模原市緑区下九沢 2129-4
TEL. 042-779-6619 FAX. 042-779-9594

第二工場
〒252-0254 神奈川県相模原市中央区下九沢 1157-3
TEL 042-775-7550 FAX 042-775-7551